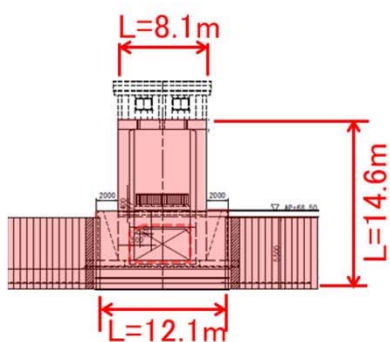
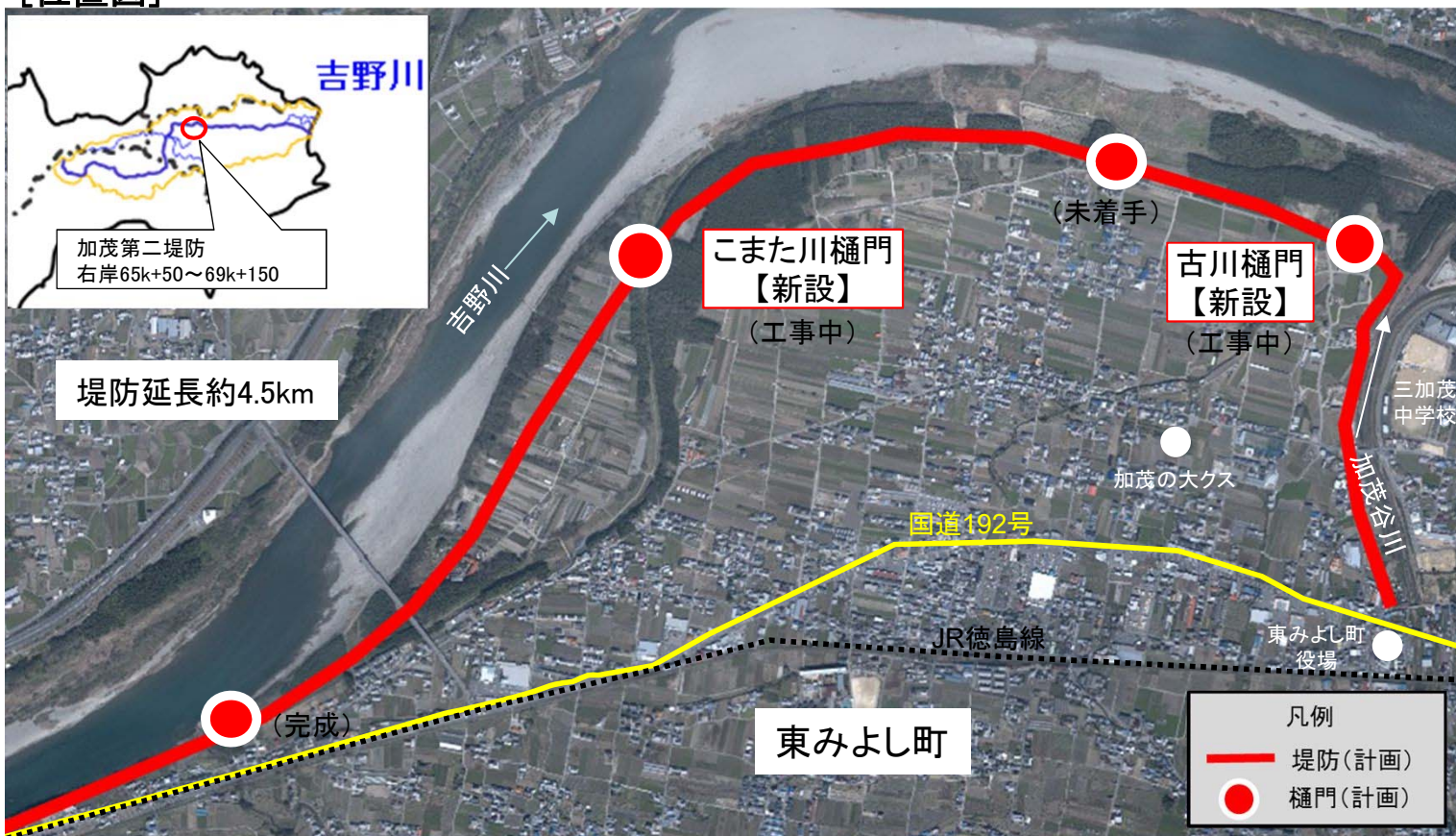


【吉野川 加茂第二堤防工事について】

【概要】

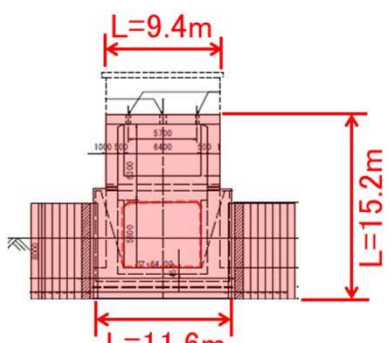
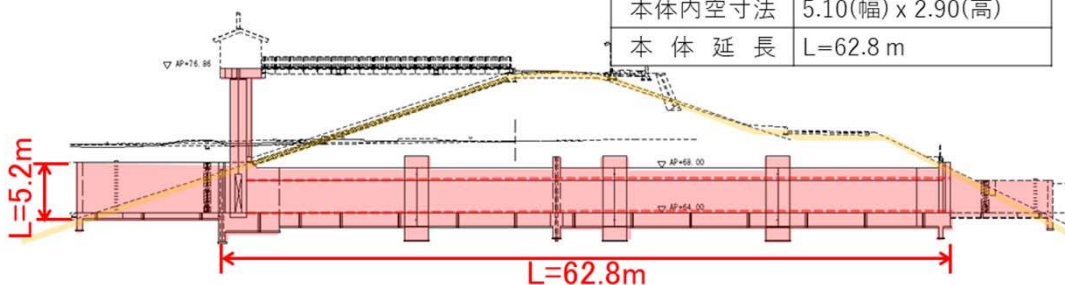
加茂第二堤防工事は、堤防未整備箇所である加茂第二箇所（東みよし町）において、治水安全度の向上及び近年の度重なる浸水被害の軽減を目的に実施している築堤事業です。本事業の一環として築堤工事のほか、現在、「令和元-2年度こまた川樋門外新設工事」において、こまた川樋門及び古川樋門の新設工事を実施しています

【位置図】



こまた川樋門

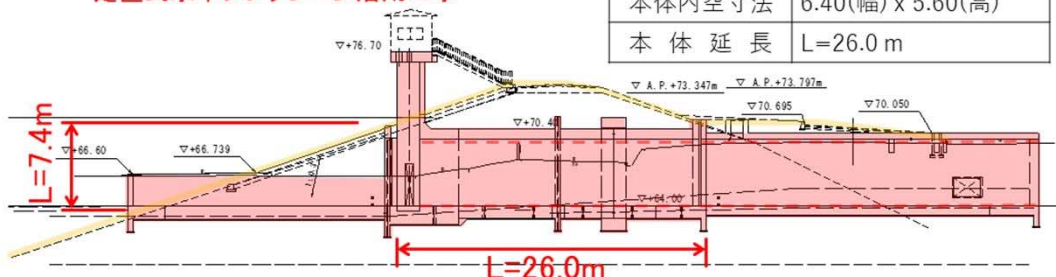
本体構造	鉄筋コンクリート
本体内空寸法	5.10(幅) x 2.90(高)
本体延長	L=62.8 m



古川樋門

定置式水平ジブクレーン活用工事

本体構造	鉄筋コンクリート
本体内空寸法	6.40(幅) x 5.60(高)
本体延長	L=26.0 m



定置式水平ジブクレーン見学会 会場案内図

- 見学会場 三好郡東みよし町加茂地先
- 緊急連絡先(徳島河川国道事務所工務第一課) 電話:088-654-9161



建設現場の安全性及び生産性向上を図ることを目的とした取り組みとして、古川樋門の新設工事現場において、試行技術を活用した施工を実施。

生産性の向上

「施工」を「物を運ぶこと」と捉える

作業員自らのクレーン仕事

○クレーン待ち時間がなく効率施工

(自発的・自立的な施工計画・段取り)

○作業員の重労働を改善

(高齢者や女性が無理なく働ける職場)

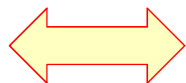
働きがいの向上!

定量的評価

本工事で実施している2樋門のうち、古川樋門で試行技術を採用し、こまた川樋門では従来の移動式クレーンを活用することで、施工における労働生産性及び安全性の向上の把握を行います。

古川樋門

定置式水平ジブクレーン



こまた川樋門

従来の移動式クレーン



施工現場の全景 (古川樋門)



操作状況 (古川樋門)